

基本施策評価表 補表

施策	12 安全で良好な水資源の確保		
区分	妥当性	妥当	安全で良好な水資源を確保するため、有効であり欠かせないものである。
	コスト削減の余地	有	各単位施策内の事業を見直し、また調整等を行うことで経費の削減が可能と思われる。
	受益者負担	適正	負担割合は適正である。
	上位貢献度	有効	基本施策の目標達成度による貢献度は高い。
	類似事業の有無	無	代替え事業等はない。
	成果向上の余地	有	各単位施策を進めることで成果も向上する。
内部評価	貢献度	安全で良質な水の安定供給・生活排水処理対策の推進・良好な河川環境の形成を図る上で、本基本施策の達成は大きく貢献するものである。	
	達成状況	河川環境基準(BOD)達成率については、目標に達していないが、単位施策についてはおおむね目標のとおり進捗している。	
	課題	基本施策目標値達成のために、単位施策及び各事業についての努力が必要。直接目標値に関連する水質基準向上のための各事業の向上及び市民啓発が必要。	
	取組方針	目標値達成のため、単位施策及び事業の実績向上を図る。	